



野木小だより

平成26年6月18日
— 第3号 —
野木町立野木小学校長
江田 裕之

今年度 こんな教育活動に力を入れています！

1 友だちと 仲よく外遊び

①仲よし活動（学年縦割り班での遊び）を推進します。



②学級で遊ぶ日に新しい遊びを紹介します。

③「遊びカード」を作成し、家庭における外遊びを奨励します。

2 進んであいさつ 元気な返事

①児童による「あいさつ運動」を展開します。



②職員も児童をあいさつで迎えます。

3 自自分で考え 自分の発表

①根拠をもとに考えを発表できるようにします。



②話し手の方を見て、話をよく聞くことができるようになります。

4 家庭・地域との連携

①便りやホームページを通して、子どもたちの様子をお伝えします。



②地域の方の力を積極的にお借りして、教育活動を充実させます。



本校の指標である「つよく あかるく いきいきと」の実現状況は、学校内外で見られる子どもたちの姿にあります。子どもたちの表情や態度が少しでも向上できるように努力していきます。

どうぞお気づきの点がありましたならば、遠慮なく学校までご連絡ください。

第1回 学校評議員会を開催しました！

学校評議員制度は、学校運営に関するご意見等をお聴きし、学校運営に反映させるとともに改善を図るためのものです。本校では、5月21日（水）、第1回学校評議員会を開催しました。今年度は、以下の5名の方に委嘱状を交付し、様々な視点から幅広くご意見をお伺いしたいと思います。

小俣多美枝 氏

藤井 進 氏

渋谷万理子 氏

原田 孝次 氏

松井喜久江 氏



【今回の主なご意見】

- ・学校でのイベントは、事前にポスター等で知らせていただければ更に参加しやすい。
- ・子どもたちに昔の遊びを紹介し、地域の方と一緒に交流することも可能である。
- ・昨年度、欠席「〇」の日が99日というのは、子どもたちが「学校を楽しい」と感じている証拠である。

全力！躍動！感動！ 思い出に残る 春季大運動会

5月31日（土）、雲一つない青空の下、真瀬町長様をはじめ、多くのご来賓の皆様や地域の皆様のご臨席を賜り、春季大運動会を実施しました。

全力疾走のかけっこ、歯を食いしばって引いた綱引き、華麗に舞ったダンス、保護者や地域の方も参加し、心地よい汗を流しました。

競技は紅白ともに譲らず、決着は、最終種目の紅白対抗リレーに持ち込まれました。今年は、192対190で白組が勝利を収めました。前日の準備や当日の後片付けにおいて、多くの保護者の皆様のご協力ありがとうございました。

【実行委員長談】

野木小のみんなが心を一つにして、大変盛り上がった運動会になりました。応援ありがとうございました。

【白組応援団長談】

白組の全員が、力を合わせて勝ち取った優勝だけに心から嬉しく思いました。

【赤組応援団長談】

残念ながら負けてしまいましたが、全力を尽くし、思い出に残る運動会になりました。



演劇「河童の笛」を 鑑賞しました！

6月7日（土）、本校体育館にて、劇団民話芸術座による「河童の笛」という演劇を鑑賞しました。

第1部は、4年生の男子、5年生の女子、6年生の男子と飯村教諭が参加しての「演劇教室」を行いました。発声や寸劇、さらには朗読劇に挑戦しました。

第2部は、星の国から着た河童が、砂漠化する地球を救いに来るというお話の演劇を鑑賞しました。小千代役で、6年生の女子が特別出演し、見事な演技を披露しました。

保護者や地域の方を含め80名の方々が一緒に鑑賞してくださいました。ありがとうございました。児童の主な感想を以下に紹介します。



1年 男子

らあむくん、よくがんばったね。ふえのおときこえたよ。ほかのまちもまもってあげてね。

4年 女子

やさしさとは、人のいたみ、人の気持ちを自分のことのように考え、感じられることなのだと思った。

5年 男子

僕も、ラームの笛が聞こえるよう強く優しい心を持ち、困っている人がいたら助けてあげられる人でありたいと思いました。